

沖合・以西底びき網漁業のデータブック



上段：第三恵永丸（19 トン、福島県相馬双葉漁業協同組合所属）

下段左：陸揚げ後の市場、下段右上：マアナゴ、下段右下：マガレイ

東日本大震災及び福島原発事故からの復興のため、これまで試験操業に取り組んできたが、本格操業の再開を目指し、2020 年 9 月より「がんばる漁業復興支援事業」を実施中。

2020年10月

一般社団法人 全国底曳網漁業連合会

1. 一般社団法人 全国底曳網漁業連合会の概要

- (1) 設立 1971 年 6 月 19 日 (2012 年 4 月 1 日に一般社団法人へ移行)
- (2) 所在 東京都港区西新橋 1-11-3
- (3) 目的 底びき網漁業に関する調査研究、知識の普及及び技術の向上に努め、海洋水産資源の保護、管理及び利用並びに底びき網漁業の経営の安定と振興に関する事業を行い、もって国民経済の繁栄に寄与すること。
- (4) 会員 正会員 22 (各道府県に所在する底びき網漁業に係る団体)
准会員 4 (底びき網漁業を営む個人又は団体)
- (5) 会員所属許認可隻数 沖合底びき網漁業 286 隻、以西底びき網漁業 8 隻

2. 目的

沖合・以西底びき網漁業は、地域によって、漁船規模、操業・水揚げ形態、漁業経営等の状況が異なることから、各地域の状況等について定期的にデータを収集しデータブックを作成することにより、本会会員の共通認識を得るとともに、本会の事業運営等の検討に資するものとする。

3. データブックの内容

- (1) 生産量の推移 . . . P3 図 1
- (2) 生産額の推移 . . . P3 図 2
- (3) 収支状況の内訳 . . . P4 図 3
- (4) 許認可隻数の推移 . . . P5 図 4
- (5) 船齢別稼働隻数 . . . P5 図 5
- (6) 船齢構成の推移 . . . P6 図 6
- (7) 地区別の漁船規模 . . . P7 図 7
- (8) 地区別の乗船員数 . . . P7 図 8
- (9) 乗組員の年齢構成 . . . P8 図 9
- (10) 漁業経営体構成比 . . . P9 図 10
- (11) 都道府県別許認可隻数 . . . P9 図 11
- (12) 漁業根拠地別漁法別許認可隻数 . . . P10 図 12
- (13) 地域別主要魚種・水揚げ金額(2019 年漁期) . . . P11 図 13
- (14) 参考資料
 - ① 底びき網漁業の漁法イメージ . . . P14 図 14
 - ② 海洋ごみ回収の取組状況 . . . P15 表 1
 - ③ 回収された海洋ごみ . . . P15 図 15・16
 - ② 主要漁港における生産量に沖底が占める割合及びその順位 . . . P16 表 2
 - ③ 沖合底びき網漁業が地域に与える経済効果 . . . P16 表 3
 - ④ もうかる漁業・がんばる漁業の取組状況 . . . P17・18 表 4
 - ⑤ 漁船リース事業の取組状況 . . . P19 表 5
 - ⑥ 各地域の操業状況等の概要 . . . P20 表 6

⑦ 各地域の資源管理の取り組み	・ ・ ・ P21 表 7
データブックに関する問い合わせについて	・ ・ ・ P22

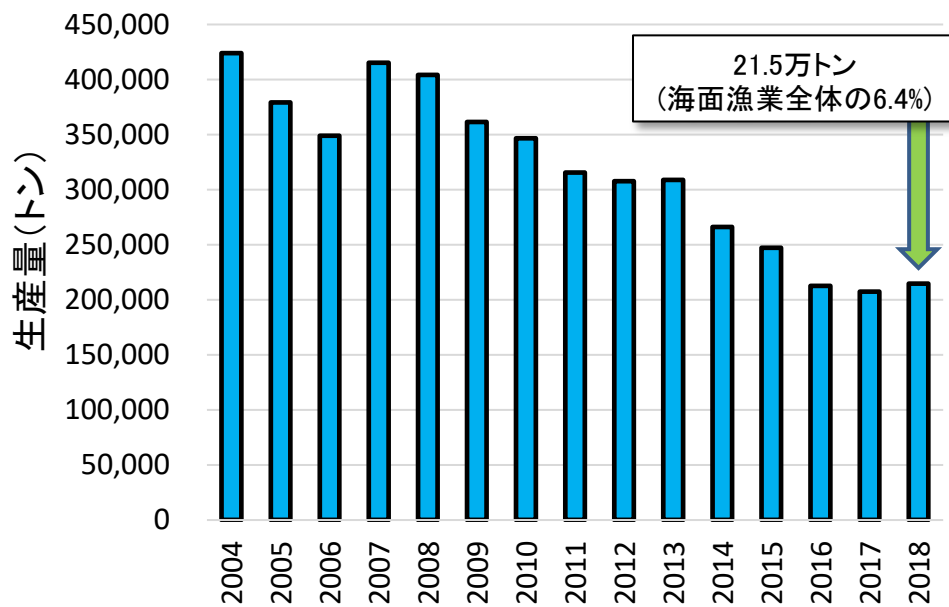


図1 生産量の推移（沖合底びき網漁業）
（農林水産省 海面漁業生産統計調査より作成）

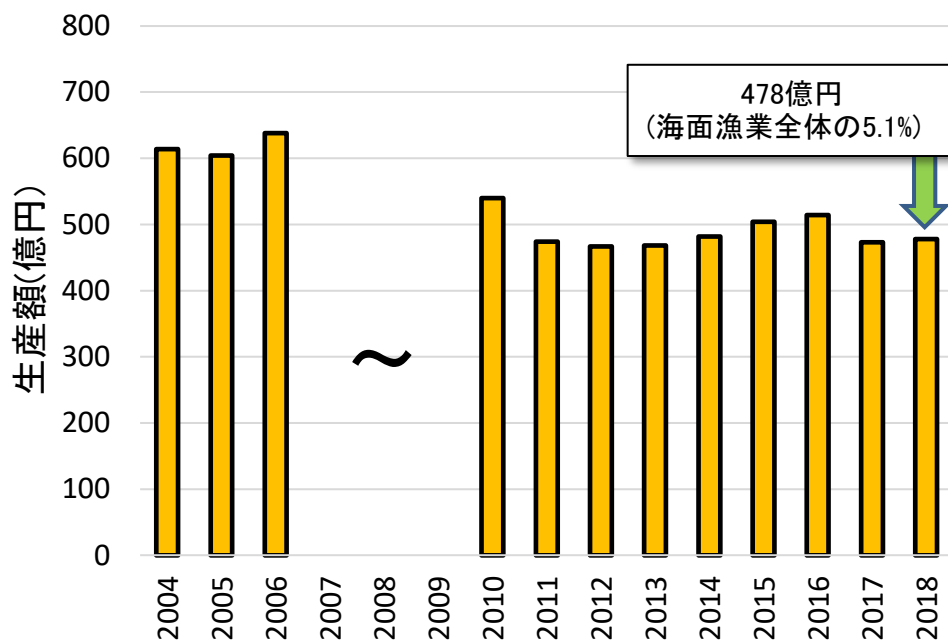


図2 生産額の推移（沖合底びき網漁業）

※2006 年以前は農林水産省海面漁業種類別生産額累年統計より作成

※2010 年以降は全底連調べ（会員所属船のみの数値）

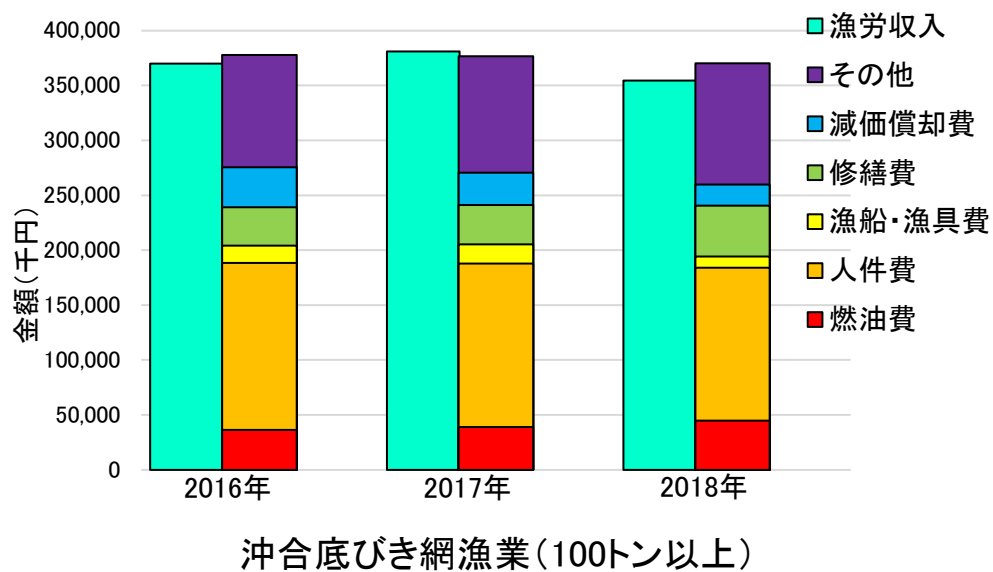
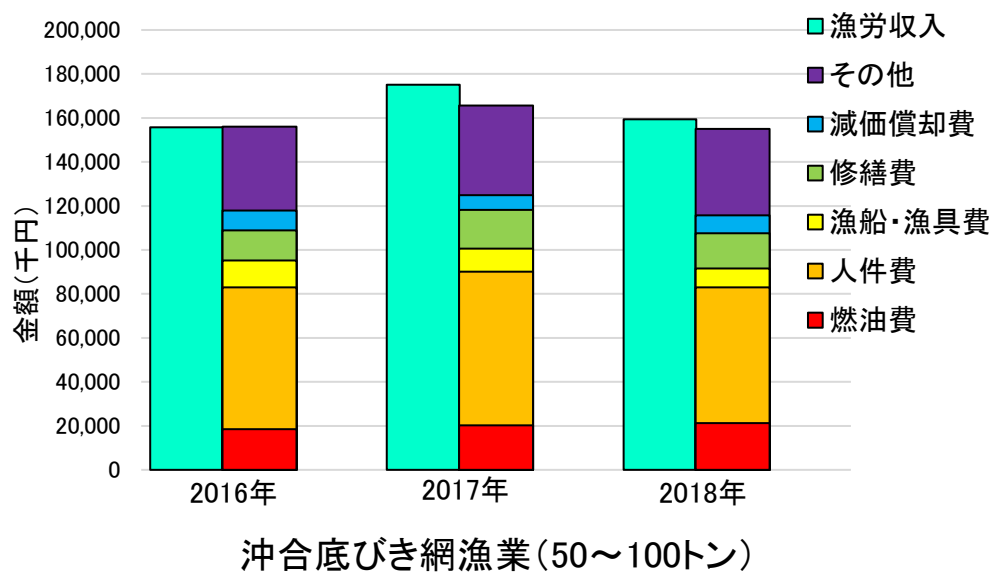


図3 収支状況の内訳（出典：農林水産省 漁業経営調査報告）

※2016年より漁船規模（50～100トン、100トン以上）のみで分類

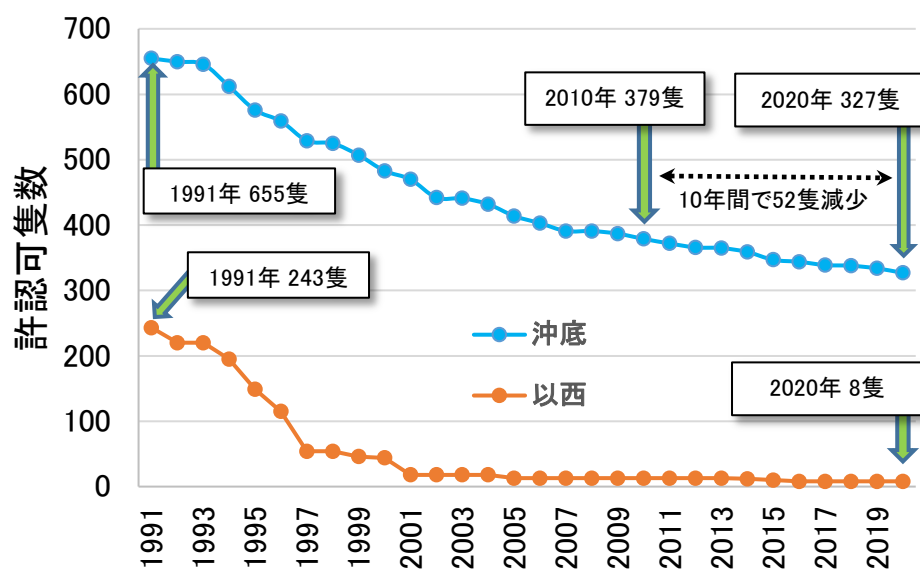


図4 許認可隻数の推移（各年1月1日現在）

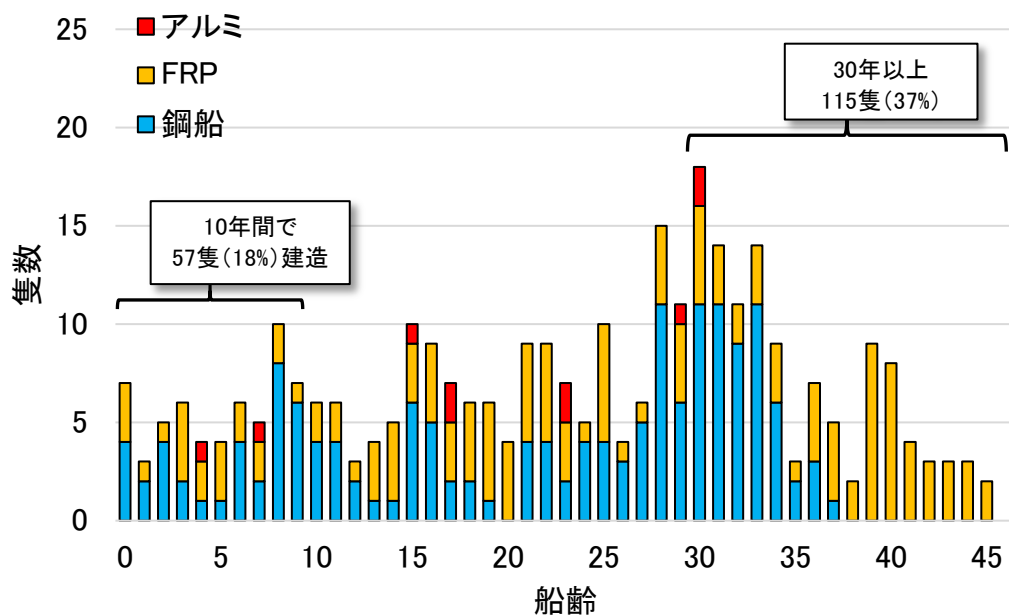


図5 船齢別稼働隻数
(2020年1月1日現在、沖底・以西合計314隻)

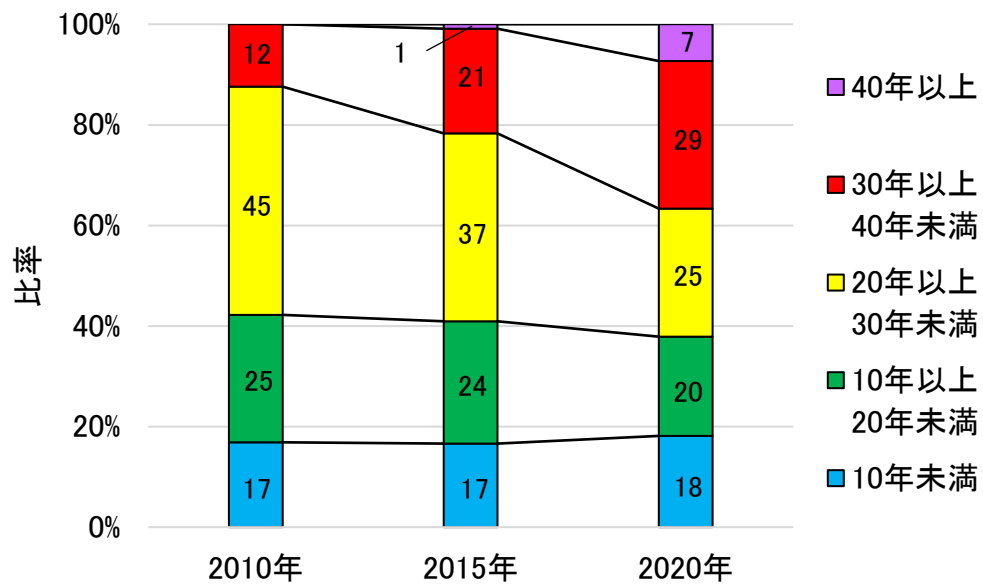
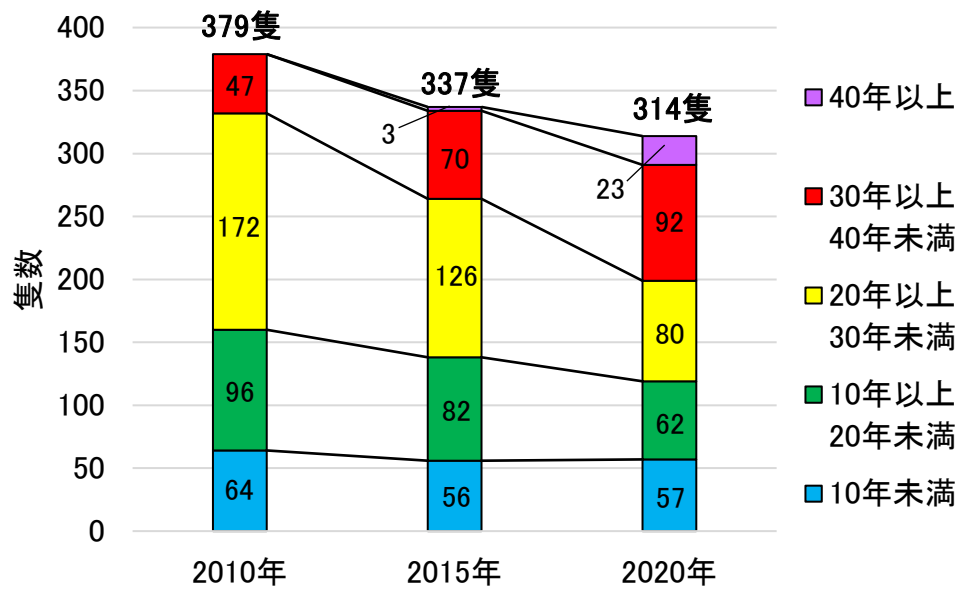


図6 船齢構成の推移
(沖底・以西合計、上：隻数 下：比率)

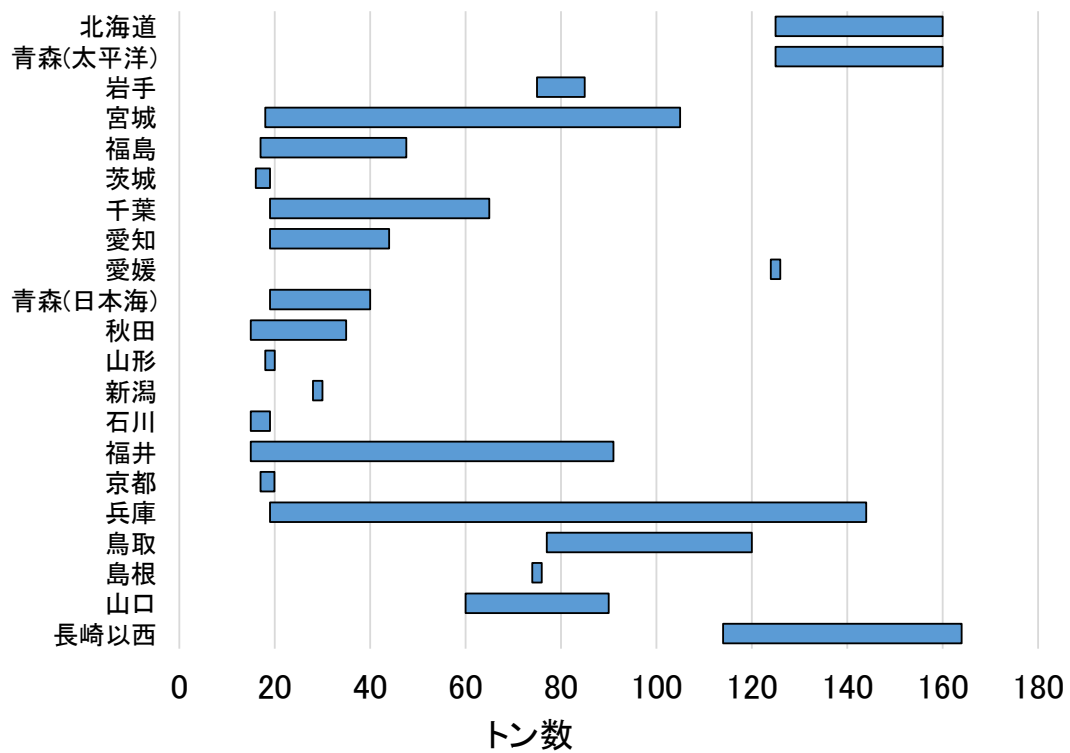


図7 地区別の漁船規模

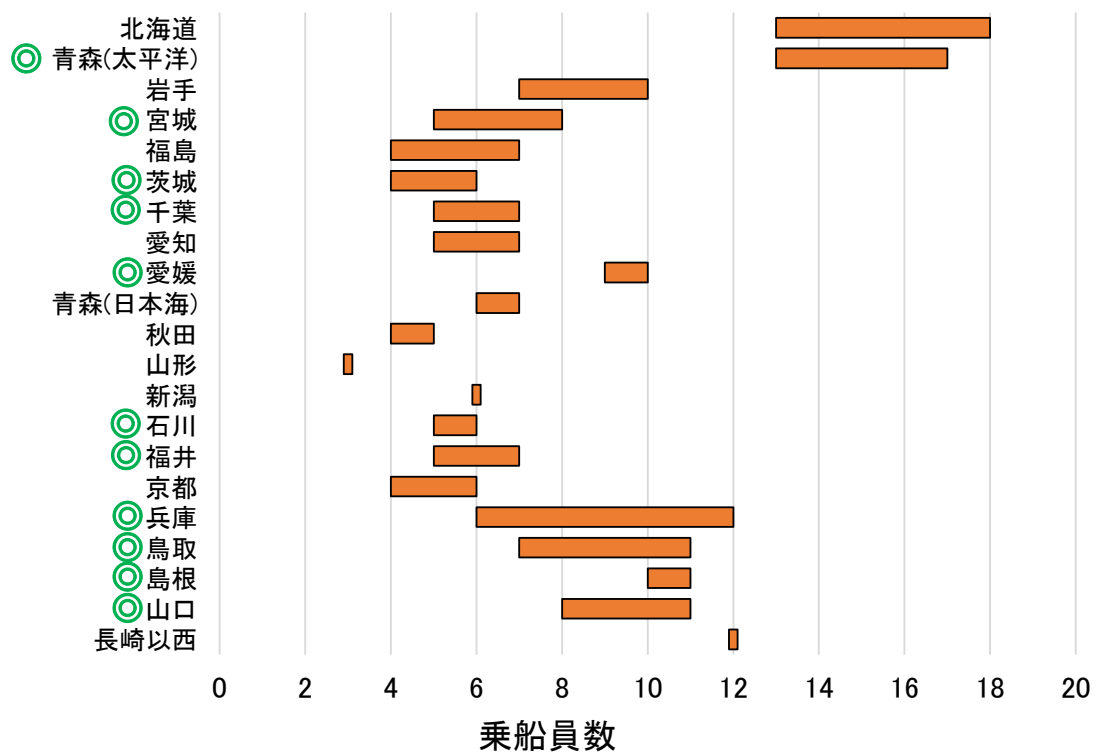


図8 地区別の乗船員数 (※)

※◎印は外国人技能実習制度による受入れを実施

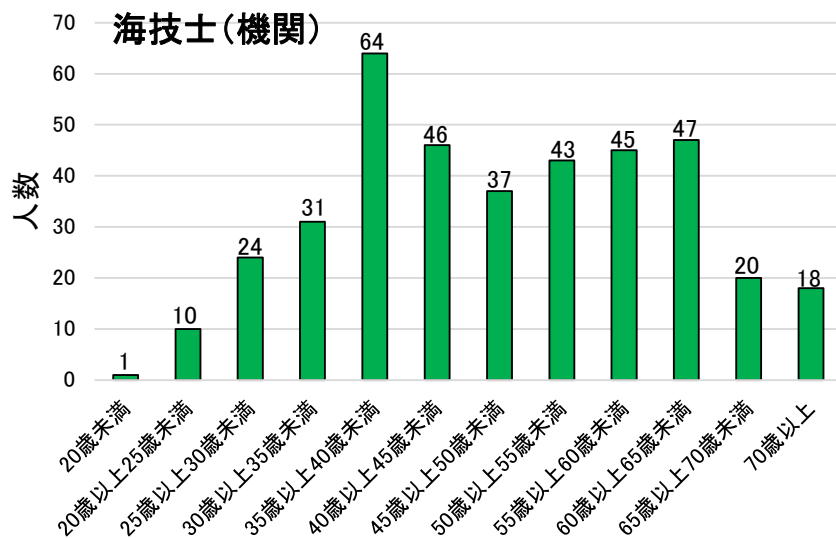
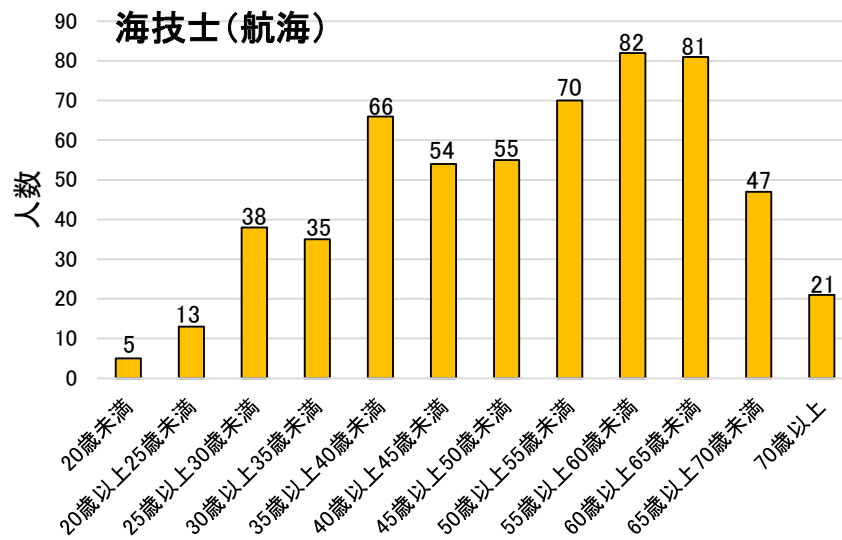
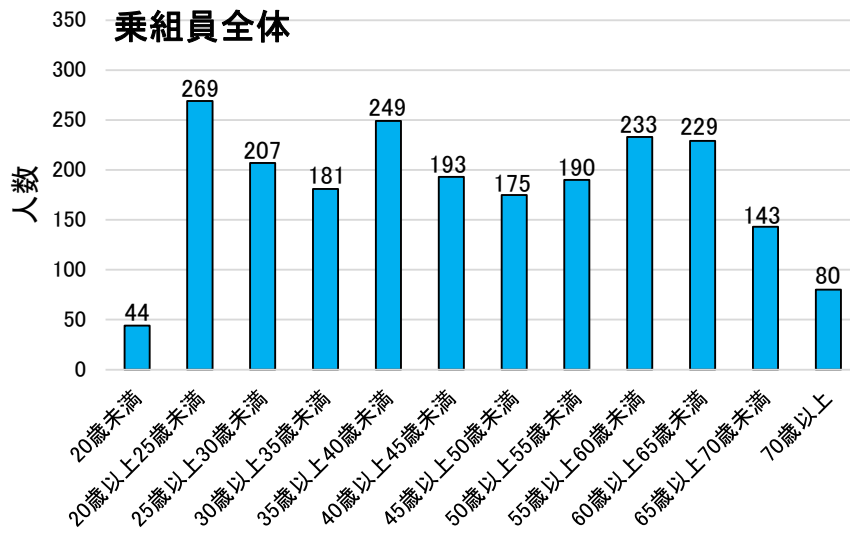


図9 乗組員の年齢構成（2020年8月現在）

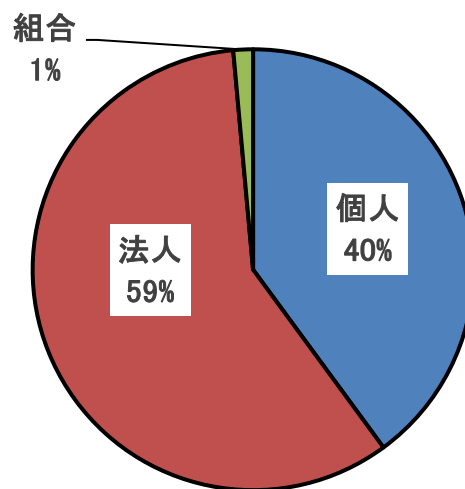


図 10 漁業経営体構成比
(沖底・以西合計、2020 年 1 月 1 日現在)

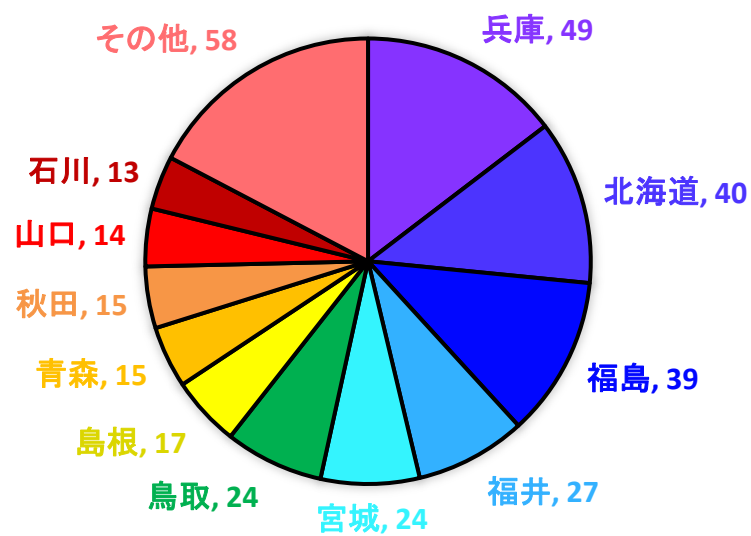


図 11 都道府県別許認可隻数
(沖底・以西合計、2020 年 1 月 1 日現在)

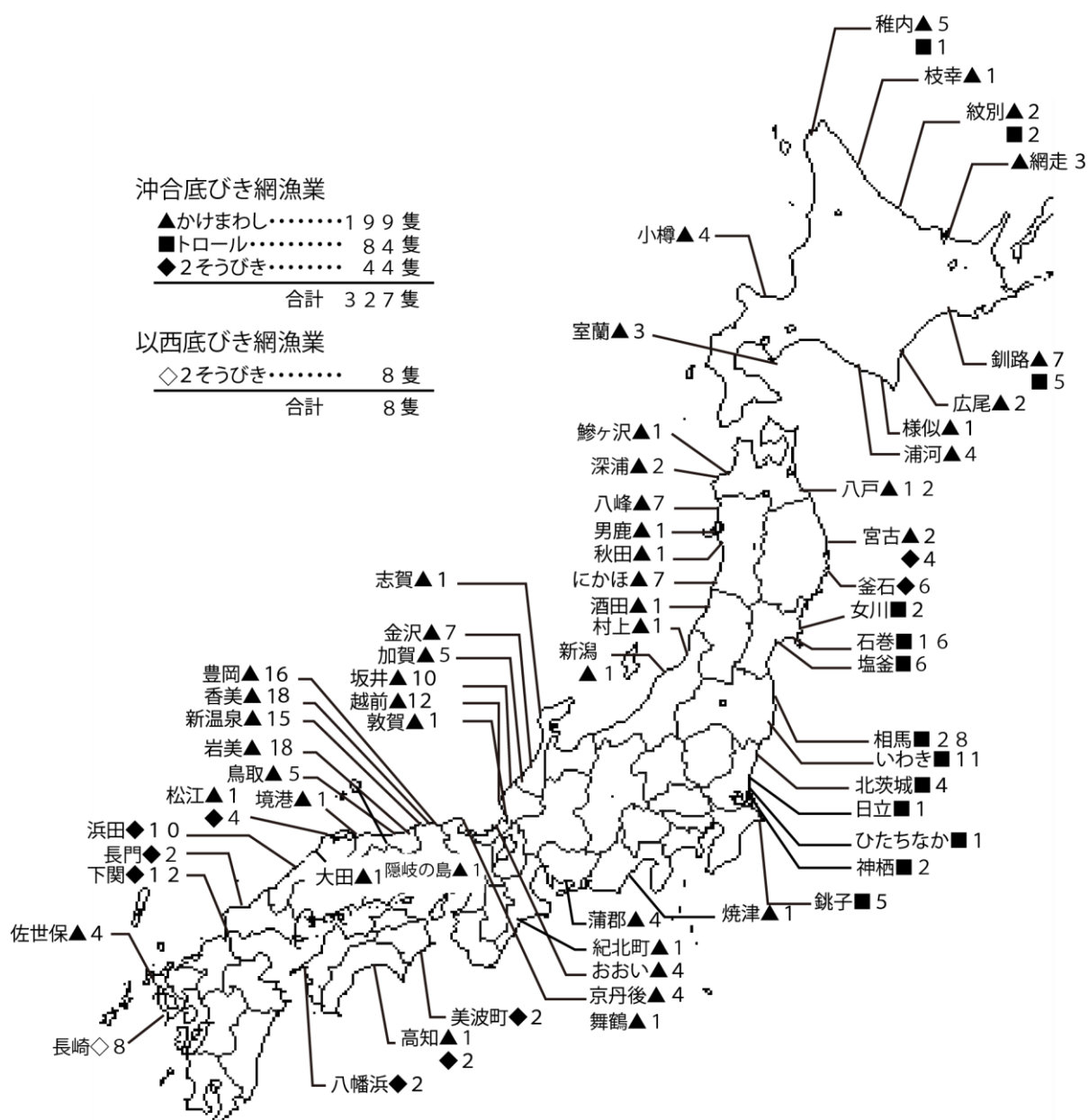
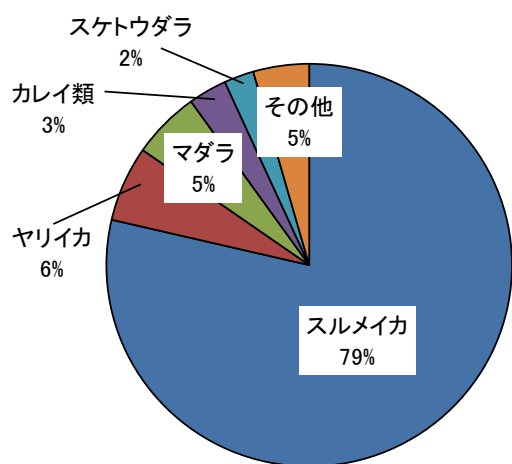
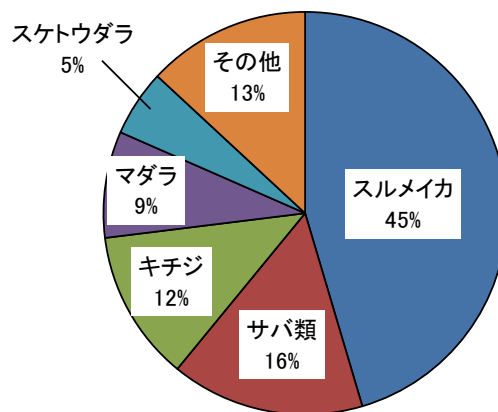


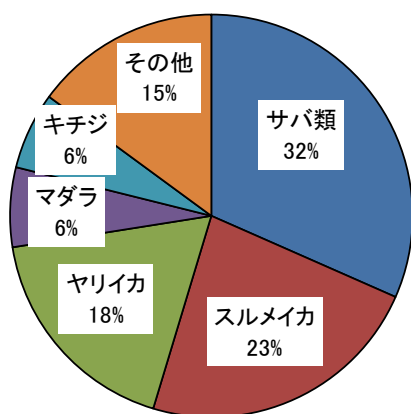
図 12 漁業根拠地別漁法別許認可隻数 (2020 年 1 月 1 日現在)



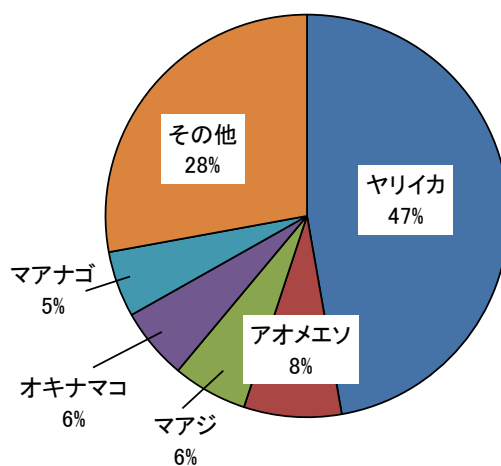
青森県・太平洋側
(かけまわし)
271.7 百万円/隻



岩手県
(2 そうびき、かけまわし)
189.2 百万円/隻

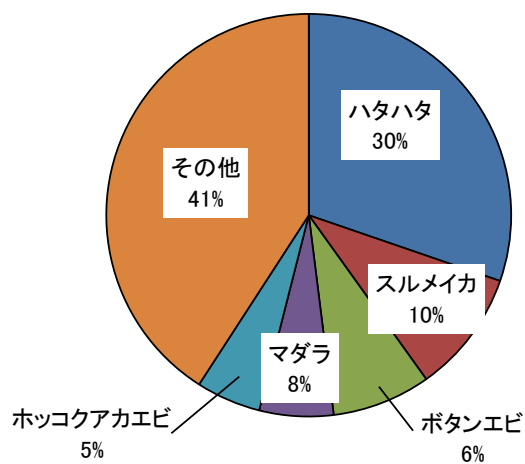


宮城県・65～75 トン型
(1 そうびきトロール)
251.8 百万円/隻

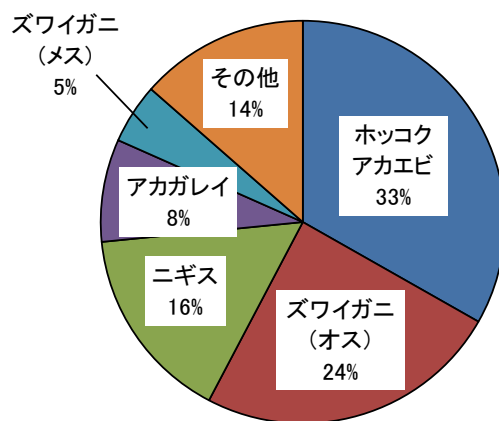


千葉県
(1 そうびきトロール)
86.8 百万円/隻

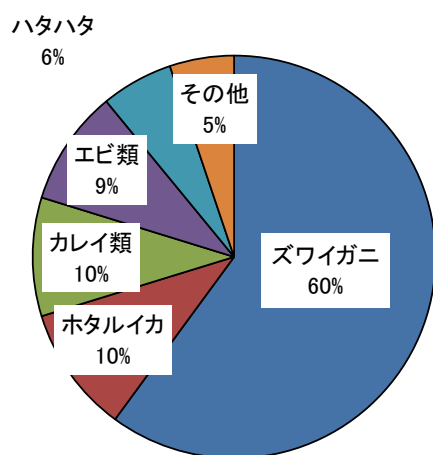
図 13-1 2019 年漁期 地域別主要魚種・水揚金額（太平洋北区）



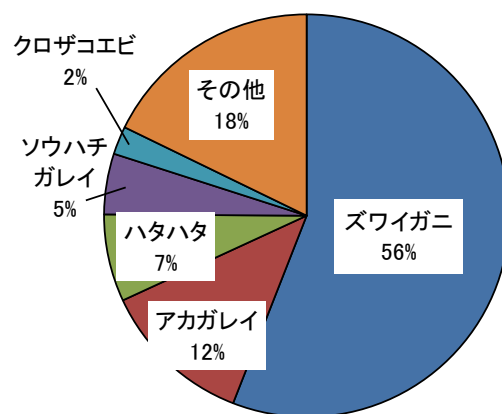
秋田県
(かけまわし)
29.0 百万円/隻



石川県
(かけまわし)
83.1 百万円/隻

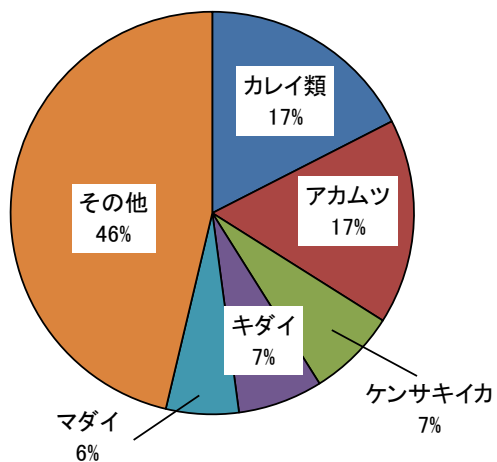


兵庫県
(かけまわし)
159.4 百万円/隻

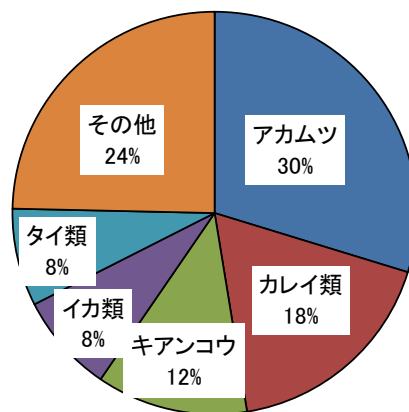


鳥取県
(かけまわし)
205.0 百万円/隻

図 13-2 2019 年漁期 地域別主要魚種・水揚金額（日本海北区・西区）

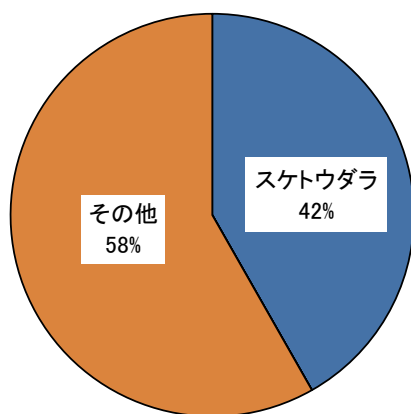


島根県
(2 そうびき)
407.8 百万円/1 ヶ統

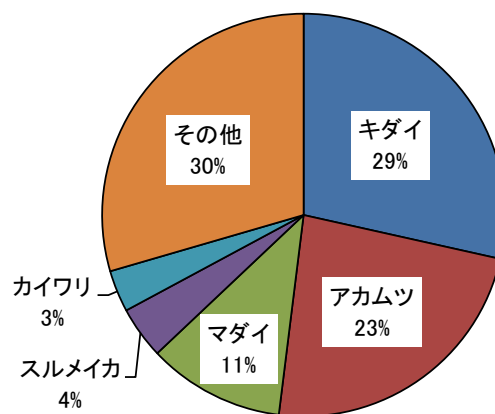


山口県
(2 そうびき)
328.0 百万円/1 ヶ統

図 13-3 2019 年漁期 地域別主要魚種・水揚金額 (日本海西区・2 そうびき)

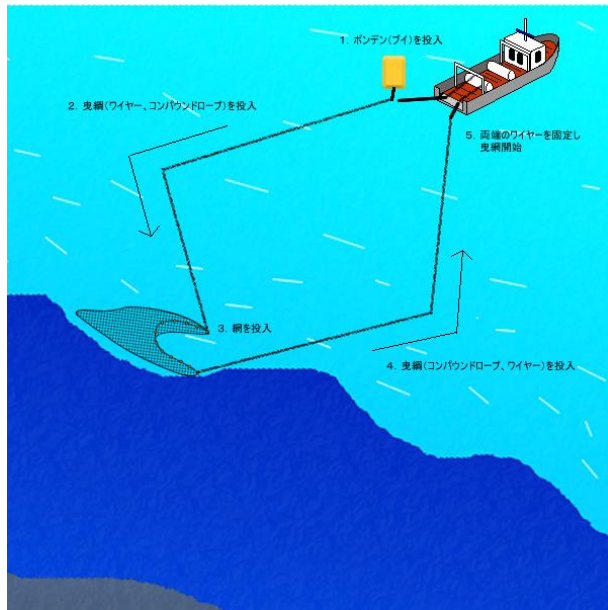


北海道
(かけまわし、1 そうびきトロール)
354.4 百万円/隻

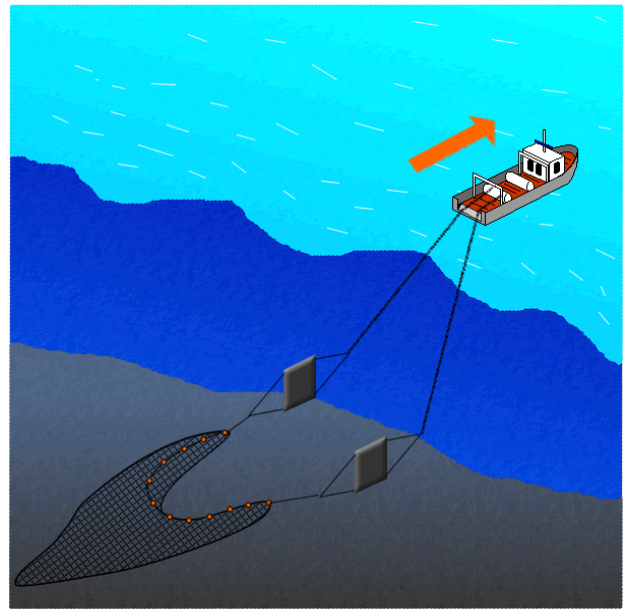


長崎以西
(2 そうびき)

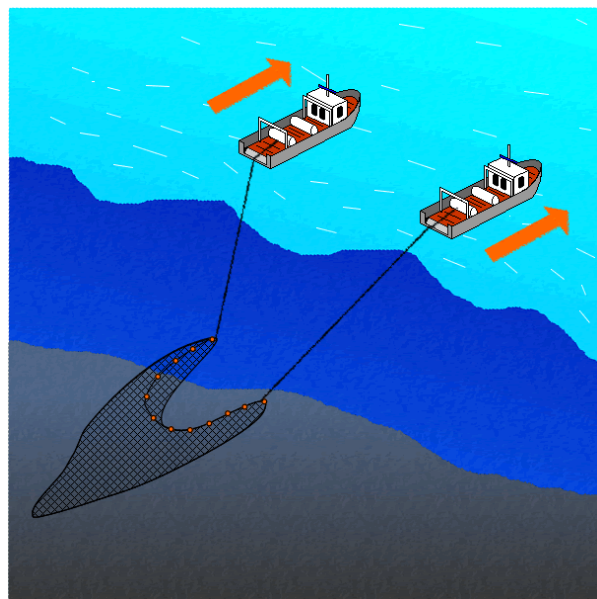
図 13-4 2019 年漁期 地域別主要魚種・水揚金額 (北海道区、長崎以西)



1) 1 そうびきかけまわし漁法



2) 1 そうびきトロール漁法



3) 2 そうびき漁法

図 14 底びき網漁業の漁法イメージ

表 1 海洋ごみ回収の取組状況

年度	都道府県	市町村	参加隻数	備考
2020 年	北海道	稚内市	6 隻	
	青森県	八戸市	12 隻	
	秋田県	八峰町	6 隻	年度内実施予定
		男鹿市	2 隻	
		にかほ市	6 隻	
	石川県	加賀市	5 隻	環境省モデル事業選定地区
		金沢市	7 隻	環境省モデル事業選定地区
		志賀市	1 隻	
	京都府	舞鶴市	1 隻	小型底びき網漁船 4 隻
	兵庫県	新温泉町	15 隻	



図 15 回収された海洋ごみ（青森県）

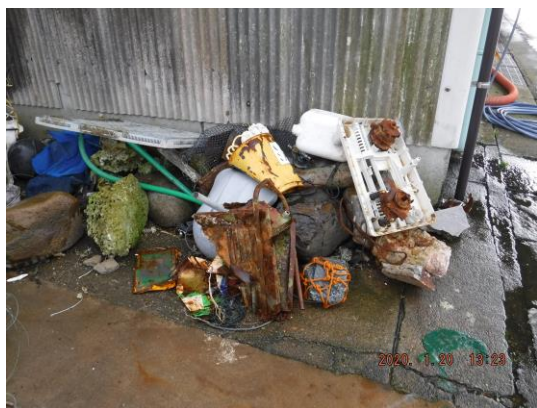


図 16 回収された海洋ごみ（石川県）

表2 主要漁港における生産量に沖底が占める割合及びその順位

(出典：水産庁漁港漁場整備部 漁港港勢の概要 平成29年)

港名	年間陸揚量 (トン)	沖底の陸揚量 (トン)	比率	順位
八戸港(青森県)	99,506	7,886	7.9%	3
石巻港(宮城県)	103,374	14,781	14.3%	2
平潟港(茨城県)	1,443	942	65.3%	1
形原港(愛知県)	942	545	57.9%	1
八森港(秋田県)	398	203	51.0%	1
橋立港(石川県)	879	462	52.6%	1
越前港(福井県)	2,914	441	15.1%	3
間人港(京都府)	306	177	57.8%	1
浜坂港(兵庫県)	3,553	3,341	94.0%	1
網代港(鳥取県)	2,162	1,951	90.2%	1
浜田港(島根県)	16,471	4,114	25.0%	3
下関港(山口県)	7,735	4,984	64.4%	1

表3 沖合底びき網漁業が地域に与える経済効果

単位：百万円

地区	① 水揚金額	② 操業費用	③ 水揚物による 生鮮・加工品 生産額	④ ③にかかる 関連発注額	⑤ 水揚物による 観光産業への 影響額	合計 (地域への 経済効果)	影響額 /水揚額 (水揚額 の何倍)
釧路 (北海道)	3,894	2,156	3,788	294		10,132	2.6 倍
宮古 (岩手県)	2,730	1,282	3,016			7,028	2.6 倍
石巻 (宮城県)	2,810	1,670	3,441			7,921	2.8 倍
越前町 (福井県)	1,086	362	178		2,057	3,683	3.4 倍
浜田 (島根県)	1,941	725	3,679			6,345	3.3 倍

※釧路、石巻、越前町、浜田は全底連試算。宮古は岩手県底曳網漁業協会試算。

表4 もうかる・がんばる漁業の取組状況（2020年9月現在）

道府県	事業名	プロジェクト運営者	地区	事業実施者	認定日	船名	実証期間	タイプ	終了	実施中
北海道	もうかる	北海道機船漁業協同組合連合会	室蘭	室蘭漁業協同組合	2007.09	第11 萬漁丸	2008.09～2009.08	改革型	○	
						第72 萬漁丸	2009.09～2012.08	改革型	○	
			小樽	小樽機船漁業協同組合	2008.07	第81 桂丸	2010.02～2013.01	改革型	○	
					2015.02	4 隻	2015.04～2018.03	経営多角型	○	
			釧路	釧路機船漁業協同組合	2009.10	第15 富丸	2010.09～2013.08	改革型	○	
			稚内	稚内機船漁業協同組合	2012.10	第71 永伸丸	2013.10～2016.09	改革型	○	
					2015.02	5 隻	2015.04～2018.03	経営多角型	○	
青森県	もうかる	青森県漁業協同組合連合会	深浦	深浦漁業協同組合	2011.08	第28 豊漁丸	2013.09～2015.08	改革型	○	
岩手県	がんばる	岩手県底曳網漁業協会	宮古	宮古漁業協同組合	2012.03	第5・8 欣栄丸	2012.07～2015.06	新船導入型	○	
					2013.02	第11・111 勝運丸	2014.04～2017.03	新船導入型	○	
					2015.01	第53・58 稲荷丸	2017.09～2019.08	新船導入型	○	
	もうかる	岩手県底曳網漁業協会	宮古	宮古漁業協同組合	2016.05	第8・18 豊富丸	2018.02～2021.01	改革型		○
宮城県	がんばる	宮城県漁業協同組合	石巻①	渡波漁船漁業協同組合	2012.12	第3 福寿丸	2013.02～2015.01	新船導入型	○	
		宮城県沖合底びき網漁業協同組合	石巻②	宮城県沖合底びき網漁業協同組合	2012.08	10 隻	2012.09～2015.08	既存船活用型	○	
					2015.12	9 隻	2016.04～2019.03	既存船活用型	○	
						第37 八興丸	2017.02～2020.01	新船導入型	○	
					2020.3	12 隻	2020.09～2025.08	既存船活用型＋新船導入型		○
福島県	がんばる	福島県漁業協同組合連合会	相馬	福島県漁業協同組合連合会	2019.07	23 隻	2020.09～2025.08	生産回復型		○
千葉県	もうかる	千葉県水産振興公社	銚子	銚子市漁業協同組合	2008.02	富丸	2008.06～2011.05	改革型	○	
					2010.12	第1 吉代丸	2012.06～2015.05	改革型	○	
					2015.02	利早丸、第二仲吉丸	2016.09～2019.08	改革型	○	
愛知県	もうかる	蒲郡漁業協同組合	蒲郡	蒲郡漁業協同組合	2015.02	寿丸	2015.09～2018.08	改革型	○	
福井県	もうかる	福井県漁業協同組合連合会	越前	越前町漁業協同組合	2013.07	圓生丸	2013.10～2016.09	改革型	○	
兵庫県	もうかる	但馬漁業協同組合	柴山	但馬漁業協同組合	2009.07	光春丸	2009.09～2012.08	改革型	○	
						西善丸	2010.09～2013.08	改革型	○	
			香住	但馬漁業協同組合	2015.02	鶴松丸	2015.09～2018.08	改革型	○	
		浜坂町漁業協同組合	浜坂	浜坂町漁業協同組合	2009.07	長勢丸	2009.09～2012.08	改革型	○	
					2018.03	幸榮丸	2018.09～2021.08	改革型		○
		兵庫県漁業協同組合連合会	但馬	兵庫県漁業協同組合連合会	2019.03	第一幸榮丸	2020.09～2023.08	資源管理・労働環境改善型		○
						登代栄丸	2021.09～2024.08	資源管理・労働環境改善型		
						富美丸	2023.09～2026.08	資源管理・労働環境改善型		
鳥取県	もうかる	鳥取県漁業協同組合	賀露	鳥取県漁業協同組合	2008.01	第3 生洋丸	2008.09～2011.08	改革型	○	
					2010.03	第1 正東丸	2011.09～2014.08	改革型	○	
			網代	鳥取県漁業協同組合	2010.03	平成丸	2011.04～2014.03	改革型	○	
					2015.08	祥鳳丸	2016.09～2019.08	改革型	○	

道府県	事業名	プロジェクト運営者	地区	事業実施者	認定日	船名	実証期間	タイプ	終 了	実 施 中
島根県	もうかる	浜田市水産業振興協会	浜田	漁業協同組合 JF しまね	2011.08	第5・6 あけぼの丸	2013.04～2015.03	マイルド型	○	
山口県	もうかる	山口県以東機船底曳網漁業協同組	下関	山口県以東機船底曳網漁業協同組	2011.06	第3・5 やまぐち丸	2012.04～2015.03	改革型	○	
長崎県	もうかる	長崎県以西底曳網漁業協会	長崎	長崎県以西底曳網漁業協会	2016.05	第1・2 長運丸	2016.10～2018.09	マイルド型	○	

＜認定案件＞33 件（もうかる：25 件 がんばる：8 件）・13 道府県・22 地域・103 隻（うち新船建造 46 隻（予定含む））

表5 水産業競争力強化漁船導入緊急支援事業（漁船リース事業）の取組状況（2020年9月現在）

道府県	広域プラン	広域委員会名	リース事業者	船名	新船・中古船	トン数
北海道	漁船漁業構造改革	北海道機船えりも以西広域漁船漁業構造改革委員会	（株）札幌北洋リース	第八十二萬漁丸	新船	192 トン
		北海道機船えりも以东広域漁船漁業構造改革委員会	（一社）釧路地域沖合底曳網漁業構造改革緊急事業推進協会	第五富丸	新船	160 トン
宮城県	浜の活力再生	宮城県底びき網漁業広域水産業再生委員会	（一社）宮城県水産業構造改革支援協会	第二十三宝進丸	新船	19 トン
				第八宝来丸	新船	19 トン
				第八東洋丸	新船	15 トン
				第三十八稻荷丸	新船	19 トン
				第三十八隼丸	新船	19 トン
茨城県	浜の活力再生	茨城県北部広域水産業再生委員会	茨城沿海地区漁業協同組合連合会	住吉丸	中古船	19 トン
				第一高栄丸	新船	19 トン
愛媛県	漁船漁業構造改革	全底連太平洋西部広域漁業構造改革委員会	四銀総合リース（株）	第十五・十六海幸丸	新船	125 トン
石川県	浜の活力再生	石川県広域水産業再生委員会	石川県漁業協同組合	愛明丸	中古船	15 トン
福井県	浜の活力再生	福井県広域水産業再生委員会（嶺北地域部会）	（一社）福井県漁船リース事業協会	栄吉丸	新船	18 トン
				第五十八田井丸	新船	19 トン
兵庫県	浜の活力再生	兵庫県広域水産業再生委員会（但馬広域部会）	（一社）兵庫県漁船リース協会	幸生丸	中古船	95 トン
				幸力丸	新船	56 トン
鳥取県	浜の活力再生	鳥取県広域水産業再生委員会	鳥取県漁業協同組合	明信丸	新船	120 トン
				昇運丸	新船	120 トン
				勢宝丸	新船	120 トン
				寶海丸	中古船	87 トン
			田後漁業協同組合	第二日光丸	新船	120 トン
				大成丸	新船	120 トン
				第二大生丸	新船	120 トン
				福宝丸	中古船	95 トン

<認定案件>9件・8道府県・24隻（新船19隻、中古船5隻）

表4 各地域の操業状況等の概要(2019年漁期)

1. 沖合底びき網漁業

都道府県	団体名	漁期 (月日～月日)	稼働隻数				総トン数 (トン)	乗組員数 1隻当 (名～名)	うち外国人実習生		水揚量		水揚金額		平均単価 (円/kg)	水揚金額上位5種				
			合計 (隻)	駆け回し (隻)	オッター トロール (隻)	2そうびき (隻)			受入隻数 (隻)	受入人数 1隻当 (人～人)	全体 (トン)	1隻当 (トン)	全体 (百万円)	1隻当 (百万円)		1位 魚種名(比率)	2位 魚種名(比率)	3位 魚種名(比率)	4位 魚種名(比率)	5位 魚種名(比率)
北海道	北海道機船漁業協同組合連合会	7月1日～6月30日	36	31	5	0	125～160	13～18	0	0	188,478	5,235.5	12,758	354.4	67.7	スケトウダラ (42%)				
青森県	八戸機船漁業協同組合	9月1日～6月30日	11	11	0	0	125～160	13～17	3	2～3	6,746	613.3	2,989	271.7	443.1	スルメイカ (79%)	ヤリイカ (6%)	マダラ (5%)	カレイ類 (3%)	スケトウダラ (2%)
	青森県日本海機船底曳網漁業者会	9月1日～6月30日	3	3	0	0	19～40	6～7	0	0	1,115	371.7	254	84.7	227.8	スルメイカ (38%)	マダイ (15%)	ハタハタ (9%)	ホッケ (7%)	ボタンエビ (5%)
岩手県	岩手県底曳網漁業協会	9月1日～6月30日	12	2	0	10	75～85	7～10	0	0	12,747	1,062.3	2,270	189.2	178.1	スルメイカ (45%)	サバ類 (16%)	キチジ (12%)	マダラ (9%)	スケトウダラ (5%)
宮城県	宮城県沖合底びき網漁業協同組合	9月1日～6月30日	12	0	12	0	65～105	7～8	0	0	18,612	1,551.0	3,022	251.8	162.4	サバ類 (32%)	スルメイカ (23%)	ヤリイカ (18%)	マダラ (6%)	キチジ (6%)
	宮城県近海底曳網漁業協同組合	9月1日～6月30日	11	0	11	0	18～31	5～8	8	2～4	3,894	354.0	937	85.2	240.6	ヤリイカ (31%)	スルメイカ (11%)	マダラ (10%)	サバ類 (10%)	アカイカ (9%)
福島県	福島県機船底曳網漁業組合連合会	1月1日～12月31日	32	0	32	0	17～47.57	4～7	0	0	1,803	56.3	899	28.1	498.6	ヒラメ (20%)	マアナゴ (14%)	オキナマコ (8%)	ババガレイ (7%)	ヤナギムシガレイ (6%)
茨城県	茨城県沖底協会	9月1日～6月30日	6	0	6	0	16～19	4～6	0	0	1,249	208.2	647	107.8	518.0	イカ類 (40%)	アオメエソ (14%)	オキナマコ (8%)	マアナゴ (6%)	キチジ (4%)
	波崎底曳網漁業経営者協議会	9月1日～6月30日	2	0	2	0	19	6	2	2	273	136.5				ヤリイカ (46%)	アオメエソ (13%)	エビ類 (5%)	マアナゴ (5%)	オキナマコ (4%)
千葉県	銚子市漁業協同組合底曳部会	9月1日～6月30日	5	0	5	0	19～65	5～7	5	2～3	687	137.4	434	86.8	631.7	ヤリイカ (47%)	アオメエソ (8%)	マアジ (6%)	オキナマコ (6%)	マアナゴ (5%)
愛知県	愛知県沖合底びき網漁業協会	9月1日～6月30日	4	4	0	0	19～44	5～7	0	0	1,277	319.3	394	98.5	308.5	アオメエソ (25%)	ムツ類 (15%)	ニギス (11%)	アカムツ (7%)	エビ類 (4%)
愛媛県	八幡浜漁業協同組合	9月1日～4月30日	2	0	0	2	125	9～10	2	2	615	307.5				ケンサキイカ (53%)	イボダイ (14%)	コウイカ (5%)	マダイ (5%)	ハモ (2%)
秋田県	秋田県沖合底曳網漁業協議会	9月1日～6月30日	14	14	0	0	15～35	4～5	0	0	1,233	88.1	406	29.0	329.3	ハタハタ (30%)	スルメイカ (10%)	マダラ (8%)	ボタンエビ (6%)	ホッコクアカエビ (5%)
山形県	山形県機船底曳網漁業協議会	9月1日～6月30日	1	1	0	0	19	3	0	0	359	359.0				ホッケ (36%)	マダラ (27%)	ホッコクアカエビ (9%)	スルメイカ (8%)	ハタハタ (5%)
新潟県	新潟県機船底曳網漁業協会	9月1日～6月30日	1	1	0	0	29	6	0	0	112	112.0				ホッコクアカエビ (90%)	ズワイガニ(活) (2%)	カスベ (1%)	ズワイガニ(オス) (1%)	ズワイガニ(メス) (1%)
石川県	石川県底曳網漁業組合	6月1日～5月31日	13	13	0	0	15～19	5～6	9	1～3	1,413	108.7	1,080	83.1	764.3	ホッコクアカエビ (33%)	ズワイガニ(オス) (24%)	ニギス (16%)	アカガレイ (8%)	ズワイガニ(メス) (5%)
福井県	福井県底曳網漁業協会	9月1日～8月31日	27	27	0	0	15～91	5～7	13	1～3	1,325	49.1	1,725	63.9	1,301.9	ズワイガニ (55%)	ホッコクアカエビ	アカガレイ	イカ類	ハタハタ
京都府	京都府機船底曳網漁業連合会	9月1日～5月31日	5	5	0	0	17～19.96	4～6	0	0	150	30.0	244	48.8	1,626.7	ズワイガニ (81%)	アカガレイ (4%)	ニギス (3%)	アカムツ (2%)	ソウハチガレイ (2%)
兵庫県	兵庫県機船底曳網漁業協会	9月1日～5月31日	47	47	0	0	19～144	6～12	35	1～3	8,527	181.4	7,494	159.4	878.9	ズワイガニ (60%)	ホタルイカ (10%)	カレイ類 (10%)	エビ類 (9%)	ハタハタ (6%)
鳥取県	鳥取県沖合底曳網漁業協会	9月1日～5月30日	24	24	0	0	77～120	7～11	22	1～3	5,702	237.6	4,920	205.0	862.9	ズワイガニ (56%)	アカガレイ (12%)	ハタハタ (7%)	ソウハチガレイ (5%)	クロザコエビ (2%)
島根県	島根県機船底曳網漁業連合会	8月16日～5月31日	8	0	0	8	75	10～11	8	2～4	3,207	400.9	1,631	203.9	508.6	カレイ類 (17%)	アカムツ (16%)	キダイ (7%)	ケンサキイカ (7%)	マダイ (6%)
山口県	山口県以東機船底曳網漁業協同組合	8月16日～5月31日	14	0	0	14	60～90	8～11	14	3～4	4,055	289.6	2,296	164.0	566.2	アカムツ (30%)	カレイ類 (18%)	キアンコウ (12%)	イカ類 (8%)	タイ類 (8%)

2. 以西底びき網漁業

都道府県	団体名	漁期 (月日～月日)	稼働隻数				総トン数 (トン)	乗組員数 1隻当 (名～名)	うち外国人乗組員		水揚量		水揚金額		平均単価 (円/kg)	水揚金額上位5種				
			合計 (隻)	駆け回し (隻)	トロール (隻)	2そうびき (隻)			受入隻数 (隻)	受入人数 1隻当 (人～人)	全体 (トン)	1隻当 (トン)	全体 (百万円)	1隻当 (百万円)		1位 魚種名(比率)	2位 魚種名(比率)	3位 魚種名(比率)	4位 魚種名(比率)	5位 魚種名(比率)
長崎県	長崎県以西底曳網漁業協会	7月21日～3月24日	8	0	0	8	114～164	12	8	7	3,262	407.8				キダイ (28%)	アカムツ (23%)	マダイ (11%)	スルメイカ (4%)	カイワリ (3%)

* 会員所属の経営体が3者未満の場合は、原則水揚金額及び平均単価は表記しない。
* 福島県については、原発事故の影響により操業自粛中のため、試験操業のデータを記載。

表7 沖合・以西底びき網漁業における資源管理計画の概要

都道府県名	重点的に取り組む事項
北海道	漁獲量上限の設定（スケトウダラ、スルメイカ）、 操業隻日数上限の設定（スケトウダラ）、休漁（スケトウダラ）
青森県	漁獲量上限の設定（スケトウダラ、スルメイカ）、休漁（スケトウダラ、カレイ類等）
岩手県	漁獲量上限の設定（スケトウダラ、スルメイカ）
宮城県	漁獲量上限の設定（スケトウダラ、スルメイカ、ズワイガニ）
福島県	漁獲量上限の設定（ズワイガニ、スケトウダラ）
茨城県	漁具の制限（カレイ類等）、種苗放流（ヒラメ）
千葉県	休漁（カレイ類等）
愛知県	休漁（アオメエソ、ニギス等）
三重県	休漁（アオメエソ、ニギス等）
愛媛県	休漁（ヤリイカ等）
秋田県	休漁（ハタハタ等）
山形県	休漁（カレイ類等）
新潟県	漁獲量上限の設定（スケトウダラ、ズワイガニ）
石川県	休漁（カレイ類等）、漁獲量上限の設定（ズワイガニ）
福井県	漁獲量上限の設定（ズワイガニ）、漁獲物の規制（ズワイガニ）
京都府	休漁（カレイ類等）、漁獲物の規制（ズワイガニ）
兵庫県	漁獲量上限の設定（ズワイガニ）、漁獲物の規制（ズワイガニ）
鳥取県	漁獲量上限の設定（ズワイガニ）、漁獲物の規制（ズワイガニ）
島根県（1 そうびき）	漁獲量上限の設定（ズワイガニ）、漁獲物の規制（ズワイガニ）
島根県（2 そうびき）	休漁（カレイ類等）、種苗放流（ヒラメ）
山口県	漁具の規制（アカムツ）、種苗放流（マダイ）
長崎県（以西底びき）	漁具の制限（カレイ類、タイ類及びイカ類等の底魚類）、種苗放流（マダイ等底魚類）

データブックに関する問い合わせについて

一般社団法人全国底曳網漁業連合会

〒105-0003

東京都港区西新橋1-1 1-3 虎ノ門アサヒビル6階

TEL : 03-3508-0361

FAX : 03-3508-0364

担当者：小川 (t_ogawa@zensokoren.or.jp)